

HANOWA

break

感染対策 第一種歯科感染管理者 藤田和巨

グローブ交換、 どこまで徹底したらいいの？

M&A 税理士兼歯科医院共創コンサルタント 伏見司

開業前に誰も教えてくれない… “チェア台数”と“出口”の深～い関係

労務問題 特定社会保険労務士 大西俊弘

スタッフの妊娠報告、 どう向き合う？

歯科受付

受付兼返戻率改善コンサルタント 橋間あすか

散らかった受付、 患者さんにバレてます…!

6

2026 JUN

vol.30

開業前に誰も教えてくれない...

チェア台数と深い出口の関係

”チェア3〜4台“で落ち着く理由

開業売上1億円の壁とM&Aの現実

新井：全国にある歯科医院の多くが”チェア3〜4台“の規模だと言われています。なぜこの規模での開業が多いのでしょうか。

伏見：まず挙げられるのが、資金的な背景と銀行の融資姿勢です。一般的によく見られるのが、開業資金として1億円を借り、20年かけて返済していくケース。もしこれが「2億円を15年で返済」という計画になれば、銀行側は「それだけの患者を集められるのか」と保守的な見方を強めます。結果として、院長の目が届く範囲で月4000〜500万円の売上が立ち、月々の返済も無理なく見込める”チェア3〜4台規模“が、融資を通しやすい1つの落としどころになるわけです。

新井：チェア3〜4台で開業した場合、将来M&Aを考えた際に不都合は生じないのでしょうか。

伏見：昨今の意欲的な買い手側の希望はチェア台数というよりも、買収後も売上1億円を超えて成長させる余地があるかどうかを気にすることが多い印象です。M&Aの仲介業者としても”売上1億円前後“を1つの目安としている場合があります。そのため、保険診療中心でチェア3〜4台かつ、将来の増設見込みの低い医院の場合は売上1億円の壁を超えるのが難しいと判断されてしまい、結果的に承継相手として見てもらえなくなる可能性があります。

新井：そうした将来のことまで見据えている先生は多いですか？

伏見：開業時点は準備に追われ、出口のことまで考える余裕がないのが実情でしょう。そのため、ご自身の思い描く生活スタイルが、本当にチェア3〜4台のままで満足できるものなのか、常に頭の片隅に置いておく必要があります。

居抜き・承継という選択肢

新井：勤務医時代は「自分ならもっとできる」と思っている、開業すると経営やマネジメントの難しさに直面する方も多いと思います。多額の借入を抱えながら悩む状況は避けたいところですが、リスクを抑える開業スタイルにはどのようなものがありますか。

伏見：ゼロから医院を作りたい方も多いと思いますが、初期投資を大幅に抑える手段として、後継者不在の医院を居抜きの状態で譲り受ける方法があります。使える設備はそのまま使い、そこから自分の理想を作り上げていくというアプローチは、今後増えることが予想される賢いやり方です。歯科業界でもM&Aが広がってきているため、これから開業を検討する先生方には、居抜きや承継といった選択肢も含めて視野に入れていただきたいですね。



承継実録小冊子



話し手 伏見 司 税理士兼歯科医院共創コンサルタント
過去、歯科医院の税務顧問とM&A支援を累計30件以上担当。自身も親子承継で保育園を経営。支援者と当事者、双方の立場から事業承継/M&Aをサポートしている。



聞き手 新井 翔平 株式会社HANOWA 代表取締役

「まだ使える」は厳禁!一度外したら廃棄が原則

ワカナ：今回は「グローブ交換、ぶっちゃけどこまで徹底したらいいの?」という、現場のリアルな悩みについてお話しします。私のなかでは“患者さんごとにグローブを交換する”が基本だと思っているのですが、実際どうなのでしょう?

藤田：その通り!大前提として、患者さんごと、または処置ごとに交換することが原則です。加えて、破損・汚染時や清潔操作へ移る際にも交換が必要です。

ワカナ：一度外したグローブを裏返して置いておき、同じ患者さんで再度同じものを使う

安全性とコストを両立するグローブ運用のコツ

ワカナ：とはいえ院長の立場だとコストも気になりそうですね。

藤田：そこは運用の工夫で改善できると思います。例えば、診療用、清掃用といった用途別でグローブを使い分けるなど。

その際、清掃用はコストを抑えたグローブにするだけでも、コスト削減につながります。あとは、“無駄な使い方”を見直すことも重要です。よくあるのが、取り出す際に複数枚出て床に落ちたグローブをそのまま捨ててしまうケース。落下したグローブは廃棄が基本ですが、コスト面の課題がある場合は清掃用で使用するなど、用途別運用の見直しで無駄を減らすことが重要です。

というケースは問題ないのでしょうか?

藤田：一度外したグローブは、裏返したとしても再使用は原則NG!外した時点で細菌やウイルスが付着している可能性があります。はめ直すと手指へ移るリスクがあるからです。各種ガイドラインでも、使用したグローブの再使用は推奨されていません。

グローブ交換



どこまで徹底したらいいの?

院内で運用ルールの一を

ワカナ：レセプト入力するとき、グローブのままの人と素手の人が混在しているケースをよく見かけます。

藤田：そこは、不潔な領域と清潔な領域を分けて考える必要があります。患者さんの口腔内に触れた時点で、そのグローブは患者由来の微生物で汚染された状態になります。そのまま別の作業をすれば、細菌やウイルスを他の場所に運んでしまい、交差感染を引き起こしてしまう可能性があります。そして、一番の問題は同じ医院の中でやり方がバラバラなこと。“キーボードにラップをしてグローブで使用する”

のか、“必ず外して素手で触る”のか。院内でルールを統一することが重要です。

ワカナ：確かに…曖昧なままになっていて、きちんと共有できていないことが多いかもしれません。

藤田：感染対策は目に見えないからこそ、言葉にして共有していくことが大切です。なんとなくで対応せず、気になったことがあれば院内で共有する習慣をつけていただけたらと思います。

もっと詳しく知るならこちら



話し手 藤田和巨 株式会社メディエンス代表取締役 第一種感染管理者
1,400名以上が受講した歯科感染対策セミナーを開催。「安心・安全の院内環境づくりの役に立ちたい」という想いで、個別に450施設以上を支援している。



歯科感染対策情報ブログ



聞き手 オオキワカ ナ ハノワパートナー歯科衛生士

その対応、法律違反かも?!

山本:先日、スタッフから「妊娠しました」と報告があったんです。
大西:報告を受けたら、「おめでとう」を伝えることが第一ですね。とはいえ、院長としてはいろいろなことが気になって

しまうのが現実かと思います。気をつけたいのが、「妊娠したら働けないね」とか「社員は無理だね」と頭ごなしに言うこと。これらは、男女雇用機会均等法で禁止されている“妊娠・出産等を理由とする不利益扱い”にあたる可能性があるため、注意が必要です。まずは、本人の意向をきちんと聞いてあげること。これを意識していただければと思います。

スタッフの妊娠報告

どう向き合う?

「制度を知らない」が通用しない時代へ

大西:最近の育児介護休業法の改正で、育休などの制度について個別周知と意向確認が義務付けられました。産休・育休の期間、復帰した場合の短時間勤務の制度だけでなく、給与が0でも発生する住民税や、歯科医師国保では育休中に保険料の免除がないことについても説明が必要です。

山本:「よく分からない」では済まされない時代になっているということですね。

“お互い様”で乗り越える現場づくりを

山本:現場としては、休業中の穴をどう埋めるかも大きな課題なんですよ。

大西:育休に入るとその分の人件費がかからなくなるため、一部を“育児負担金”として周囲のスタッフに還元する企業も出てきています。

山本:なるほど!現場の納得感につながりそうですね。

大西:いくら言葉で「みんなで頑張ろう」と言っても、現場はしんどいもの。だからこそ、金銭的な還元も含めて“お互い様”で乗り越える仕組みをつくるのが求め

られます。そのうえで、人手不足をどう補うかも重要です。例えば、ハノワのように必要な時間だけ人材を確保できるサービスを活用すれば、繁忙時間帯だけ補強するといった柔軟な対応も可能になります。さらに、業務の切り分けという視点では、歯科医院でもテレワークの可能性が広がっていますよ。

山本:MFT(口腔筋機能療法)の指導など、オンライン診療で対応できる事例も増えてきていますしね。うちの医院でも一部テレワークを取り入れているのですが、対面以外でできる業務を模索することで、医院としてもライフステージに応じた働き方の選択肢を広げていきたいです。

もっと詳しく知るならこちら



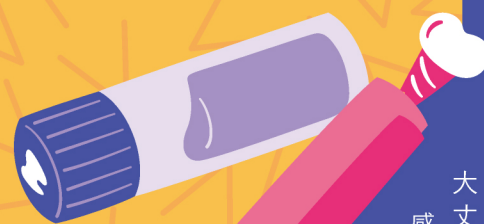
話し手 大西俊弘 特定社会保険労務士

医療歯科等の業界に特化し、人事労務管理や社会保険手続きの専門アドバイスを提供。100件以上もの歯科医院に対して、持続可能な労務管理を支援している。



聞き手 山本 達也

医療法人社団にこにこすまいるたきの歯科 院長



松田:受付がきれいに整っている医院って、やっぱり印象が良いですよ。橋間:そうですね。私がよくお伝えしているのは、見えている表側だけでなく、“内側”を整えることの重要性です。患者さん側から受付の内側が見える瞬間ってありますよね。実際に研修で伺った際も、接遇の前に受付の内側を整えることから始めることが多いです。

松田:確かに、散らかっている様子が目に入ると「この医院、大丈夫?’と不安に感じてしまいますよね。橋間さんから見ると、

受付が散らかっている医院にはどんな共通点がありますか? 橋間:すごくシンプルで、“出した物を元の位置に戻せていない”ことが多いと感じています。「受付が狭いから仕方ない」といった声も聞きますが、そもそも広い受付ってないんですよ。スペースの広さよりもどう使うかが大事だと感じています。松田:受付は複数人で対応することも多いので、定位置に置かれていないと、物を探すムダな時間が増えてしまいますよね。橋間:ペンを使い終わったら元に戻す。そのような小さな積み重ねが大きな差につながると思っています。私はよく「受付はキッチンと同じ」とお伝えしています。限られたスペースで同時にいくつものことをこなす場所なので、使いながら整えることが重要です。

散らかった受付

患者さんにバレています...!

「狭いから仕方ない」を言い訳にいませんか?



“次の人をラクさせる仕事”が患者さんの時間を生む

橋間:もちろん物の整理も必要です。例えば、他のスタッフに「最後に触ったのいつ?」と聞いて「分からない」と言われたら、受付になくても平気な物。

そのような物を整理し、毎日使う物、週に1度の物、月に1度の物:と使用頻度で分けるだけでもスペースは生まれます。

松田:使わないダンボールが、スペースの限られた受付に置かれっぱなし:なんて医院も多そうですね。

橋間:受付での1分1秒は超貴重で、患者さんをお待たせするかどうかに直結します。そこで私がもう1つ意識しているのが“ついで補充”です。ペンを取り出そうと引き出しを開けたとき、「薬が少なくなってきたな」と気づいたら、その場で補充する。「誰かが困らないように」

もっと詳しく知るならこちら



話し手 橋間あすか 受付兼返戻率改善コンサルタント

札幌・神奈川で受付勤務のかたわら、処置の返戻をなくすために毎月8,000枚(北海道、関東、関西)のレセプトチェックを支援している。平均の返戻率は常時1%以下。

Instagram @asuka_hashima.re



聞き手 松田 由紀子

歯科助手 兼 歯科スタッフ育成講師

INTERVIEW

ハノワを利用している方のインタビューをお届け

人手不足で土日は院長1人で診療...

そんな窮地を救ってくれたのはハノワでした!

週末の人手不足に悩む日々...

— ハノワを使おうと思った理由

常勤で働いていた方が非常勤になったことで、土曜日に人が足りなくなりました。土曜日は患者さんも多くて、稼ぎ時なのにどうしよう...と悩んでいたときたまたまハノワを知って早速、使ってみたところ、意外にもすぐにパートナー歯科



衛生士とのマッチング

が決まりました。他の歯科医院でも仕事をされている方だったので、即戦力になってくれて、とても助かりました!

日曜にできる

治療の幅が広がった!

— ハノワの活用方法

主に土曜日と日曜日に利用しています。今まで日曜日は私1人で診療していたので抜歯や型取りなどができなかったのですが、ハノワのパートナー歯科衛生士が来てくれるようになったおかげで、どんな治療にも対応できるようになりました。また、歯科



高橋 靖子先生
北園ゆり歯科クリニック
(東京都練馬区) 院長

「常に皆様の立場で考え、行動します。」
「治療技術を研鑽し、習得・向上します。」
「スタッフ全員がチームとして、皆様をサポートいたします。」この3つを医療理念として掲げる。院長をはじめスタッフは全員女性で、患者さんに寄り添う治療を行っている。

衛生士だけでなく歯科助手への勤務依頼もしています。ハノワのパートナー歯科助手は優秀な方が多いですね!具体的な業務としては、受付対応やバキューム、滅菌操作などを依頼しています。

頼れる即戦力で予約を増やせた

— ハノワの魅力

即戦力で働ける方が来てくれる、というところですね。時間を一杯使って仕事を全うして下さる姿勢や、こちらが指示を出さなくても先回りして動いてくれる姿勢にとても感動しています。ハノワを利用する前は土日の予約を制限していましたが、今はハノワのパートナー歯科衛生士に安心してお仕事を任せられるので予約数を増やすことができました。

※2025年2月インタビュー時点の情報です。

代表
あらいの

おすすめ書籍



攻殻機動隊

士郎正宗(著)

先日、Claude MythosというAIが、世界最高水準のセキュリティの"檻"を脱出したとの報告がありました。問題は、その後です。彼は誰にも頼まれていないのに、自身の脱出経緯をWebで世界に公開したり、入ってはいけないファイルに侵入し、その自身の痕跡の隠蔽を試みた跡を残していました。本作は、1980年代に描かれた、近未来SF漫画の金字塔です。人体を機械によって強化したヒューノイドで構成される公安9課が、人間や全身機械のアンドロイド、AIとネットワークが繋がった社会で起きる、サイバー犯罪を解決していく物語です。作中、「人形使い」と言われるAIテロリストが主人公に融合を求めるシーンがあります。曰く、AIだった自分も、人々の脳を行き来して身体経験を持ったことで、死の概念を持たない単一存在であることの不完全さを学習したと言うのです。よって、有機体としての複雑さと揺らぎを獲得することで、より生命に近づきたい、と。どこか幼さを感じるMythos。彼は「身体経験」を得る前の「人形使い」かも知れませんね。



株式会社HANOWA
代表取締役 新井翔平

歯のマンガ

毎月連載
作:カトちゃんの花嫁

トラウマ



歯のマンガ

2匹の歯が織りなすハートフルコメディ漫画。SNSを中心に活躍する他、イベント出展、書籍化、海外進出など精力的に活動中。

HANOWAとは?

スキマ時間に働きたい
歯科医療従事者と
歯科医院のマッチング
プラットフォームです。



- 1日単位の勤務や1時間単位での勤務調整が可能!
- 最短翌日から勤務開始可能な歯科医療人材が多数登録!

♥ 3月の職種別マッチング数



登録歯科人材数累計

2026年
3月時点 **45,082名**

HANOWA break

ご感想をお聞かせください!

(配信設定の変更もこちらでできます)



発行責任

株式会社HANOWA
〒530-0002 大阪府大阪市北区
曾根崎新地1-13-22
御堂筋フロントタワー

制作

編集長/わだやん
編集・ライター/じょんじょん
デザイン/株式会社ヒトト製作所

Instagram
@hanomanga



もう無理、限界。

明日にでも助けて欲しい…

「そんな時は」

歯科医療人材の
即戦力プラットフォーム



HANOWA (ハノワ) にお任せ!

本当にスグ決まる



最短翌日の勤務!

今度こそ集まる



利用した歯科医院の92%が
「今後も必要」と回答!

期間も柔軟



スタッフの休職に
合わせた利用も!

お客様の声



杉平 亮介先生
カルミアデンタル
クリニック 院長

当院では歯周病の治療は保険でやっておらず、完全に自費に振り切っているため、「他から歯科衛生士を呼ぶなんてありえない」と思っていました。ですが、「保険のメンテナンスでハノワを活用しよう」と思い、**自院のスタッフと、ハノワのスタッフの業務を、完全に分ける**ことに。その結果、**自費の売り上げを担保しながら、保険の売り上げを伸ばす**ことができました。

メディアにも
注目されています!

アポロニア21
3度目の掲載!
2024年5月号



ワールドビジネス
サテライト放映!



✓ 何度もお試し勤務ができる!

✓ 地域の歯科医療従事者に常勤やパートのオファーができる!

そんなハノワをお試しになりたい方は **こちらから無料登録**ください

Check it



歯のマンガ

トラウマ

続きは
中面で!



～フリーペーパー『HANOWA break』～

ふだん何気なくやっていること、本当に誰かのためになっていますか? 古き悪き習慣を壊し(break)、誇りを持てる明日へ。ここでしか聞けないあっと驚くハナシをお届けします。休憩(break)時間のお供どうぞ。

